

# 行政視察報告書

平成29年 7月11日

笠岡市議会議長 殿

(出張者) 議員 森岡 聰子 ⑩ 議員 藏本 隆文 ⑩  
議員 井木 守 ⑩ 議員 大本 益之 ⑩  
議員 奥野 泰久 ⑩ 議員 齋藤 一信 ⑩  
議員 三谷 渡 ⑩

下記のとおり行政視察を実施したのでその結果を報告します。

## 記

### 【1】 神奈川県 逗子市議会

住 所	神奈川県逗子市逗子5-2-16
電 話	046-872-8141
視察案件	タブレット導入取り組みについて
期 日	平成29年 7月 3日 (月) 14時30分 から 15時30分 まで
応 対 者	別紙名刺のとおり
視察状況	別紙写真のとおり
訪問施設	逗子市議会・本会議場

概 要	<p>1 日目 (逗子市)</p> <p>項目：タブレット導入取り組みについて</p> <p>○菊池議長挨拶，議員 3 名 (丸山議員・匂坂議員・田幡議員)，議会事務局 2 名 (原田局長・課長)</p> <p>○委員長挨拶 (笠岡市議会 議会・行政改革特別委員会)</p> <p>○視察項目に対する説明</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・日本で一番平均年齢が若く，女性が一番多い町となっている。</li> <li>・全国で初めて，議員と執行部で導入をした市であり，議長車の共有などで費用捻出を行った。</li> <li>・とにかくタブレットを使ってみて利用するというスタンスで進めていった</li> <li>・誤記誤植の煩わしさも解消された，文書の差し替えは大変な労力であった。</li> <li>・家に持って帰るか，市庁舎内にするか議論はあったが，持って帰ってどんどん使ってもらおうという審議結果となった。</li> <li>・アップルにするかアンドロイドにするかも議論となったが，I PAD 導入として決定した。やはりウイルス体制がよいということも決め手となったものである。現在ではほとんどデータ化して業務をおこなっている。</li> <li>・当時は半分くらいの画面の大きさだったが現在は 12.9 インチであり，アプリはアップル端末の方が信頼性は高いものである。</li> <li>・端末を選択後は Wi-Fi 形式かスマホ形式のどちらにするかで，家に持って帰っていつでもどこでも使用すればということで，Wi-Fi セルラーモデルとして決定したが，結果的に良かった。</li> <li>・拡張的な使い方や調査研究での利用など幅広い活用が出来ている。</li> <li>・逗子市ではとにかく使ってみるとのことから始めましたが，今のところ何の問題もない。ただ，神奈川県町田市が本会議中にショッピングサイトを見ていたとのことで新聞沙汰になったのが残念だと感じた。こういうことがないように私たちも使用したいと思っている。</li> <li>・運用体制は ICT 推進部会として組織し，運用を現在行っている。</li> <li>・委員会などで資料提供時には通常 5 分以内で見られるようになっている。</li> <li>・タブレット導入による紙の削減効果ですが，実際は半分 (紙・費用) となっている。数量的に表すことが出来ないもので，職員の資料準備等にあたる労務費は大幅な削減となっている。</li> <li>・質問力の向上と，質問時の議員間の情報共有が図られている。</li> <li>・調べたい資料が瞬時に検索でき，市民へ示すための資料もカラーなど，議員間でも大変好評となっていた。</li> </ul> <p style="text-align: center;">&lt;説明後は実際のタブレットを使用して体験した。議員からの操作説明有&gt;</p>
添付書類	視察資料 視察状況写真 名刺

【2】 兵庫県 芦屋市議会

住 所	兵庫県芦屋市精道町7番6号
電 話	0797-38-2001
視察案件	タブレット導入状況について、議会改革検討項目について、政務活動費公開状況について
期 日	平成29年 7月 4日(火) 14時00分から 15時30分まで
応 対 者	別紙名刺のとおり
視察状況	別紙写真のとおり
訪問施設	芦屋市議会会議室・本会議場
概 要	<p>2日目(芦屋市)</p> <p>項目：タブレット導入状況について、議会改革検討項目について、政務活動費公開状況について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○畑中議長挨拶，議会事務局2名(平見総務課長・寺川議事調査課長)</li> <li>○委員長挨拶(笠岡市議会 議会・行政改革特別委員会)</li> <li>○視察項目に対する説明 <ul style="list-style-type: none"> <li>・4年間かけて，副議長を座長として各会派を中心に検討会議を行った。</li> <li>・西宮市も早くから取り組んでいたが，タブレットの画面が小さいとのことで，大きな画面を導入して現在利用している。</li> <li>・議会運営委員会や代表者会議の資料を電子化して，平成28年9月と12月の定例会では並行運用を行った。平成29年2月から完全電子化を行っている。</li> <li>・議会主導の検討会議でしたが，執行部側へも要請して，市長の協力や担当課長などの協力も得て，部長級以上には配布をしている。</li> <li>・IPADプロの12.9インチにAPPLE ペンシルと，高いものではないのでカバーを付けることとした。</li> <li>・冗長化の意味でWi-Fiとセルラー携帯利用の両方での整備としている。</li> <li>・運用範囲として要綱を定めている。議会で定めたソフト以外は利用出来ない。執行部も利用するため執行部についてのもも触れています。</li> <li>・メールやスケジュールは，サイボウズで連絡するシステムを導入しており，メールで連絡している。</li> <li>・個人情報に係る資料については，取り扱いの議論が行われたが，システムに入れないで，紙の運用として今現在も続けている。あくまで議会は会議資料は市民に公表するものを取り扱うことが基本であるので，個人情報に絡まないものについて，電子で取り扱うこととしている。</li> <li>・費用対効果では紙の節減だけでなく労務費も効果があるもの。別紙2の一覧資料参照</li> <li>・議員への連絡運用について事務局としては助かっている。FAXは必要なくなった。</li> <li>・今年度には課長級にも配布することとなったので，常任委員会などで活用出来るようになる。</li> <li>・費用負担については各議会で違うところだが，芦屋市ではすべて公費で処理している。</li> <li>・傍聴者への議案閲覧ということでタブレットの設置を行っている。</li> <li>・議会改革では議員質問における一問一答方式をH23年に導入し，反問権の付与も同時期に実施した。</li> </ul> </li> </ul>

- ・H24年には予算決算委員会の設置と各常任委員会中心主義とすることを確認した。
- ・議会（常任委員会等）としての市民公聴活動や議会報告会の開催を行っている。
- ・政務活動費のインターネット公開をH28年8月から行った。

所 感

- ・この度は主として議会のICT化（特にタブレット端末導入）について先進地の導入・運用手順について視察しましたが、基本的に導入による効率化並びに費用対効果は好評であり、本市においても導入、活用をすべきと感じました。

いずれにしても、ICT化の流れは時代の潮流として必要なものと認識出来、如何に導入して活用出来るか、市民への議会参加や情報共有に結びつけるかが必要であると感じました。特に逗子市の事例は導入参考としたい。

添付書類

視察資料 視察状況写真 名刺

# 視察状況写真

## ○1日目視察「神奈川県 逗子市議会関係」



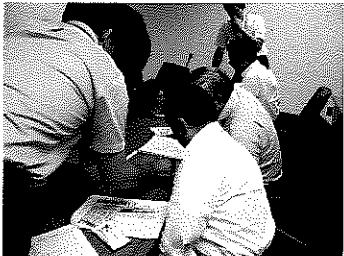
議長以下議員による説明者



森岡委員長挨拶



端末操作説明



議員への説明風景

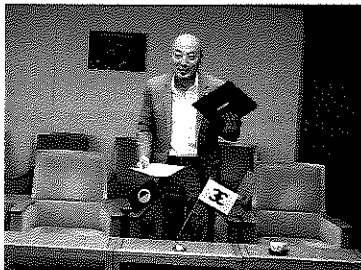


議員間での説明風景



議会事務局窓口

## ○2日目視察「兵庫県 芦屋市議会関係」



議長挨拶



森岡委員長挨拶



議員間での質問状況



議場改修風景